

お告げのマリア修道会



まごころ会

発行： お告げの
マリア修道会
2020年9月
TEL095-846-8300

十 わたしは主のはしためです。・・・

秋の訪れを感じる虫の音。お元気でしようか。台風が、9号・10号と立て続けに襲いました。被害はなかったでしょうか。今までにない暴風雨の予報に不安が募りましたが、おかげさまで、多少の被害はありましたが、大事には至らず通り過ぎてくれたようです。これからの発生台風の進路が気になります。

会の動き

・総会に向けて

9月4・5・6日、総会準備委員会・代議員勉強会が、菅原師（イエズス会）ご指導のもとに行われました。コロナ禍や台風接近もあり、長崎市内の参加者は本部に、他の参加者は、それぞれの支部でズームでの参加となりました。初めてのオンラインでの研修会でした。特に年齢が高い姉妹たちは心配が大きかったと思いますが、終わって、ズームでの参加者から、ともに参加しているとの臨場感に感激したとの電話もあり喜び合いました。コロナ禍で修道会もメディア活用が本格化しそうです。

・台風被害と避難依頼

ド・ロ神父遺産の旧出津救助院関係の建物の被害とともに、保存工事中だった大平の馬小屋も、工事用の素屋根が倒れ、石積みも被害を受けました。近くの道路脇の原木が何本も根こそぎ横たわっているのを目にし、風の通り道だったのかなとその猛威に驚かされました。14日には、長崎市の田上市長様ご一行も視察においでくださいました。

又、未曾有の暴風予告に、3組の方々の

「避難させて欲しい」との依頼を受け、研修棟に泊まっていたいただきました。風が当たって怖かったようですが、喜んで帰られました。初めての体験でした。

大山の畑の栗も

台風で落とされ

ましたが、拾って

栗ご飯にして

頂きました。

旬の味最高!!



支部修道院紹介

* 三井楽修道院（五島市三井楽町）

福江島の西に位置する三井楽町岳、三井楽教会の近くに、昭和5年「小さき花の会」として創立され、各地区の母親及び子供たちの要理教育が主な活動でした。現在は、特別養護老人ホーム「みみらくの里」及び認定こども園聖母保育園での奉仕、三井楽教会・貝津教会・嵯峨の島教会奉仕、修道院内での奉仕に11名の姉妹が励んでいます。

次回は水の浦修道院です。

まごころ会員帰天、お祈りください

エリザベト野下ヒデ子 88歳 青砂ヶ浦教会

ひびく

台風一過、門当番で夕方7時過ぎ外に出て空を見上げると、薄水色に白や灰色の雲があちこち覆っている中に星が瞬いています。姉妹のお母様の葬儀に参列し、告別式で、コロナ禍で葬儀に参列できなかった子供や孫、曾孫からのメッセージが読み上げられました。彼らの心痛に思いを寄せていたので、この星を見上げて、亡き人のことを思っている人がいるように思えて、永遠の安息と残された人の心の痛みが癒されますようにと、星に願いを託しました。